

じゃがいもの昨年と今年の収量比較検証 (鹿児島県)

【目的と検証方法】

《目的》

- ・マルチを貼る前に大和培養液Cを土壌散布し、昨年と今年の収量比較

《検証方法》

10aあたり: 大和培養液C200mlを1000倍希釈して、土壌散布(散布回数は1回のみ)

大和培養液C土壌散布→耕運→畝作り→マルチ張り→種芋植付け

圃場面積: 3ha程の大きな圃場

品種: とうや(青果)

大和培養液散布日: 2023年1月9日

定植日: 1月29～30日

【進捗状況①】

大和培養液散布日：1月9日 定植日：2023年1月29～30日

2023年3月14日（定植から44日目）



2023年3月14日

1. 成長は良好で茎が太く、葉は深い緑色。葉先の高さも平均しており、葉の茂りも良い。
2. 欠株が少ない。

2023年4月25日（定植から86日目）



2023年4月25日

1. 濃い緑色で葉は茂り、棟の隙間が見えないくらい成長している。
2. 葉は大きく順調な育成状態
3. 欠株がなく、均一の高さに成長している。

【進捗状況③収穫】



定植から

44日目



66日目



86日目



106日目



収穫：2023年5月22日～24日
定植から113日目で収穫



昨年の天候と成績

好天で全国的に好成績

今年の天候と試験圃場の成績

4月に、曇天・雨天の影響もあったが、大和培養液C土壌散布により昨年を上回る成績となった。

昨年の収量

昨年は、好天で10aあたり4,000kg弱の収量があった。

今年の収量

昨年の好天で全国的に好成績だった平均を大幅に超える10aあたり4,200程の収穫量になった。

※昨年の10aあたりの収量の平均：全国3,240kg 北海道3,750kg